

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公開番号】特開2005-66243(P2005-66243A)

【公開日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-011

【出願番号】特願2003-316462(P2003-316462)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月8日(2006.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示画面上に設定した複数の絵柄列で所定の変動方向に絵柄を変動表示する絵柄表示装置と、該絵柄表示装置を制御する表示制御手段とを備え、遊技者に有利な特別遊技状態を発生し得る遊技機において、

前記表示画面に、前記絵柄の変動表示を行う第1表示領域と該第1表示領域に対して前記絵柄の変動方向又はその逆方向に隣接して設けられる第2表示領域とを表示する表示領域制御手段と、

前記第1及び第2表示領域の境界部に前記絵柄列毎に境界識別部を表示する境界識別部制御手段と、

所定条件の成立に応じて前記絵柄列毎の境界識別部を視認可又は視認不可のいずれかの状態に切り替えると共に、その切り替えに伴い前記第2表示領域の少なくとも一部を前記第1表示領域に統合する表示切替制御手段と

を設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記所定条件とは、前記特別遊技状態の発生を教示し得る特定絵柄を最終停止表示する、又は一旦停止表示する前段階として待機絵柄を停止表示するとともに、該待機絵柄の表示後に所定の待機状態変動演出を行うことであり、前記表示切替制御手段は、前記所定条件の成立により前記境界識別部を視認不可とすることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記表示画面の背景画像として前記第1表示領域及び前記第2表示領域にそれぞれ個別の背景絵柄を表示する背景絵柄制御手段と、各表示領域にて独立した表示演出を行う表示演出制御手段と、を設けたことを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

変動絵柄表示用の絵柄変動データと、該変動絵柄の背後に表示される背景画像用の背景表示データと、を各自用い、これら各データにより表示画面内に変動絵柄と、境界識別部、背景絵柄、第1及び第2表示領域を含む背景画像と、を表示するようにした遊技機であ

つて、前記表示切替制御手段は前記背景表示データの操作により前記境界識別部の表示切替及び表示領域統合を行うことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記第2表示領域の少なくとも一部を隠蔽するように配置された隠蔽部材と、該隠蔽部材を制御する隠蔽部材制御手段と、を備え、該隠蔽部材制御手段が前記隠蔽領域を視認可能となるよう前記隠蔽部材を制御するのに伴い、前記表示切替制御手段が前記境界識別部の表示切替及び表示領域統合を行うことを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の遊技機。

【請求項6】

前記第2表示領域は、前記隠蔽部材に隠蔽されない領域と、前記隠蔽部材に隠蔽される領域とよりなることを特徴とする請求項5に記載の遊技機。

【請求項7】

前記隠蔽部材制御手段は、前記隠蔽部材を、該隠蔽部材に隠蔽されない領域にて行われる表示演出と連動して動作するよう制御することを特徴とする請求項6に記載の遊技機。

【請求項8】

前記第2表示領域に第2絵柄を表示する第2絵柄表示手段と、該第2絵柄を前記第2表示領域から前記第1表示領域へと移動表示できるよう前記第2絵柄の変動を制御する第2絵柄制御手段とを設けたことを特徴とする請求項1乃至請求項7のいずれかに記載の遊技機。

【請求項9】

表示画面上に設定した複数の絵柄列で所定の変動方向に第1絵柄を変動表示する絵柄表示装置と、

前記第1絵柄の変動及び停止を制御するとともに、遊技者に有利な特別遊技状態が発生する際には前記第1絵柄を特定絵柄にて停止表示するよう前記絵柄表示装置を制御する表示制御手段と

を備える遊技機において、

前記表示画面に、前記第1絵柄の変動表示を行う第1表示領域と該第1表示領域に対し前記第1絵柄の変動方向又はその逆方向に隣接して設けられる第2表示領域とを表示する表示領域制御手段と、

前記第1及び第2表示領域の境界部に境界識別部を表示する境界識別部制御手段と、所定条件の成立に応じて前記絵柄列毎の境界識別部を視認可から視認不可の状態に切り替えると共に、その切り替えに伴い前記第2表示領域の少なくとも一部を前記第1表示領域に統合して拡張表示領域を形成する表示切替制御手段と、

補助的な演出を行う第2絵柄をその統合された前記第1表示領域及び第2表示領域にかかるようにして表示する第2絵柄表示手段とを設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項10】

前記表示切替制御手段は、前記特定絵柄を最終停止表示又は一旦停止表示する前段階として待機絵柄を停止表示するとともに該待機絵柄の表示後に所定の待機状態変動演出を行う際に、前記所定条件が成立したと判断することを特徴とする請求項9に記載の遊技機。